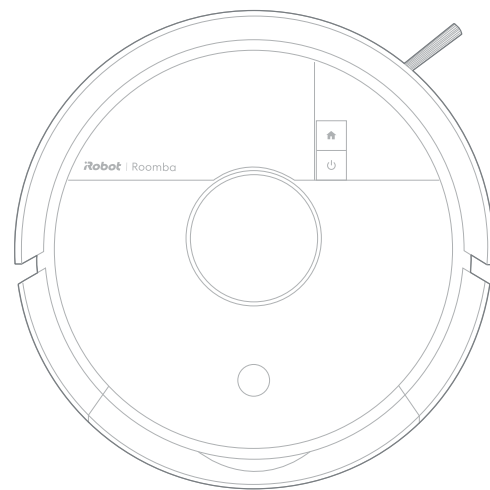


Roomba® Mini/Mini Slim 掃除機 | 床拭き ロボット

取扱説明書



はじめに

1

Roomba® Home アプリをダウンロードします。



モバイルデバイスのカメラで QR コードをスキャンするか、アプリストアで Roomba® Home アプリを検索します。

全機能を使用 Roomba® Home アプリの設定と Wi-Fi®接続が**必要**です。Roomba® Home アプリにより、お客様のロボットを設定する手順が案内されます。ロボットを設定したら、アプリを使用して以下の操作を実行できます。

- 希望の時間、場所、清掃方法の指定
- 自動清掃スケジュールの作成
- 清掃モード設定のカスタマイズ
- デジタル機能の活用
- 便利な使い方や、よくある質問と回答の検索

メモ:

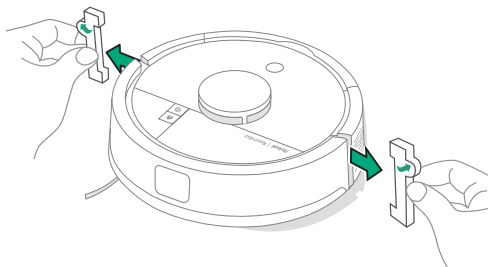
2.4 または 5GHz 帯の Wi-Fi®を使用する必要があります。

* 重要:

ロボットをご使用になる前に、安全上のご注意をお読みください。

2

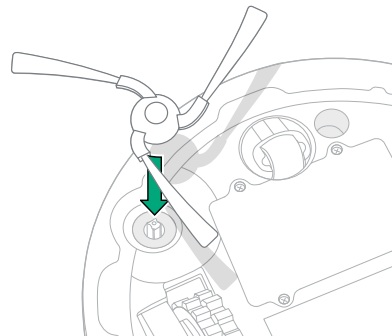
保護包装を取り外す



バンパーの後ろからクッション材を取り外す

3

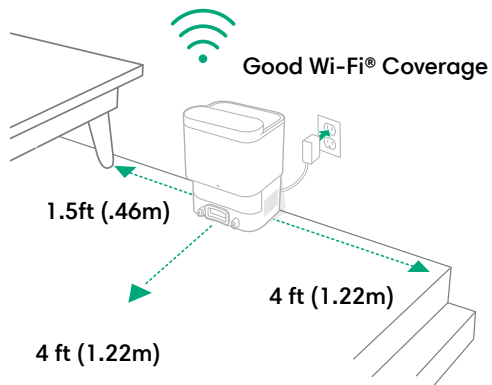
エッジクリーニングブラシを取り付ける



エッジクリーニングブラシの位置を合わせ、カチッという音がするまで押し込みます。

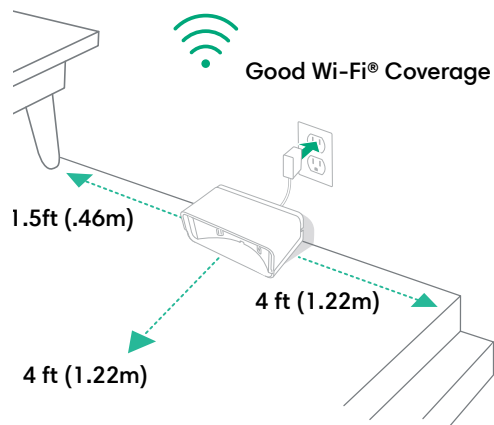
4

充電ステーションを設置する



メモ:

AutoEmpty™ 充電ステーションを使用している場合、または SlimCharge™ 充電スタンドを平置きしている場合は、ドッキングがスムーズに行われるよう、充電ステーションの周りを片付けてください。SlimCharge™ 充電スタンドは、縦置き収納可能で、床のスペースを節約することができます。使用する際にはロボットを手で床の上に置き、清掃が完了したら充電スタンドに戻してください。



充電ステーションを硬質で平らな床面に設置します。

* 重要:

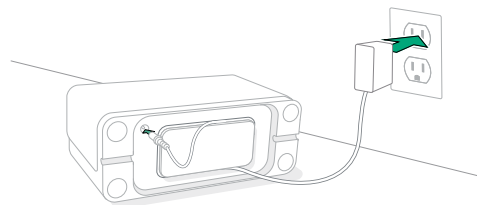
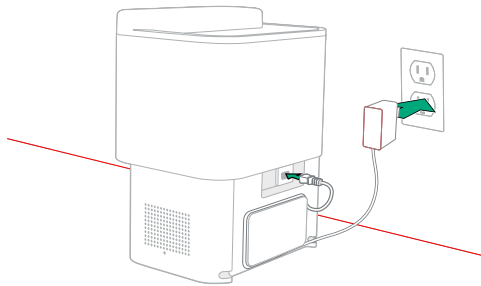
直射日光が当たる場所には配置しないでください。

⚠ 警告:

AutoEmpty™ 充電ステーションまたは平置きで SlimCharge™ 充電スタンドを利用している場合は、ロボットが落下する危険を防ぐため、階段から 1.22 メートル以上離れたところに設置してください。

5

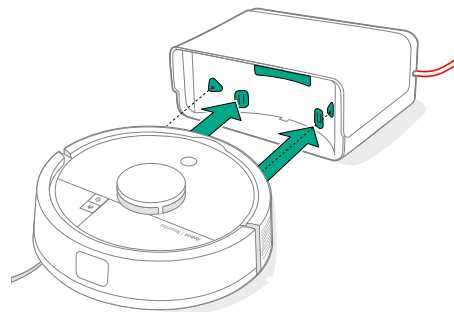
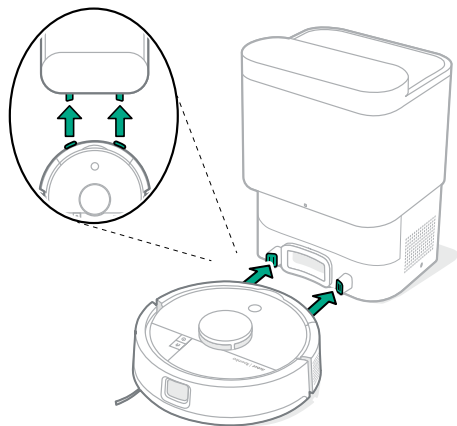
充電ステーションを接続する

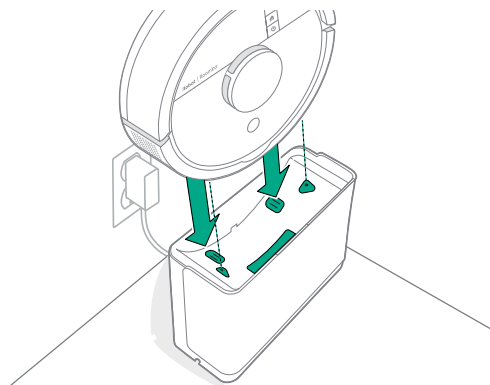


電源コードを充電ステーションの背面に接続し、次に壁のコンセントに差し込みます。ロボットの通り道をふさがないように、電源コードを背面にまとめます。

6

ロボットを起動する





ロボットを充電ステーションの前に置いてから、スライドさせ、金属製の充電用接続部を合わせます。ライトが光り、起動中であることを示します。音が鳴り、完全に起動したことを知らせます。SlimCharge™ 充電スタンドを縦置きで使用する場合は、ロボットの上部を壁面から反対側に向くように置いてください。

📄 メモ:

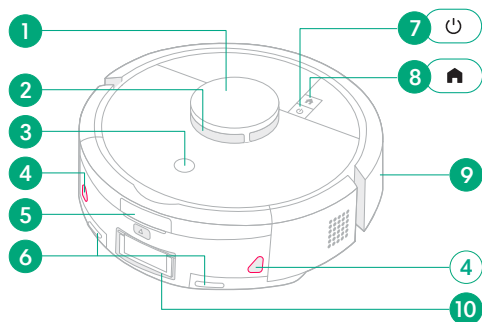
ロボットは出荷時にある程度充電されていますが、ご自宅をマッピングする前に約 4.5 時間充電することをお勧めします。

⚠️ 重要:

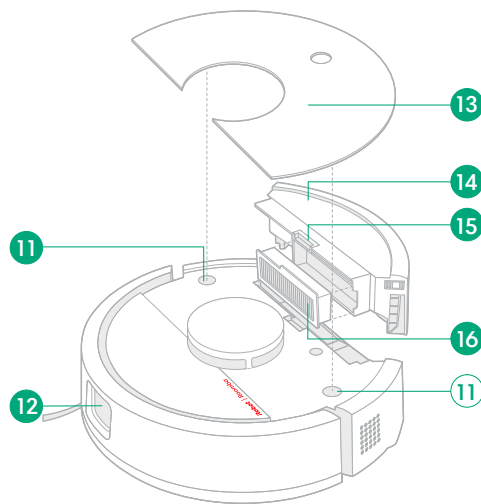
ロボットをご使用になる前に、安全上のご注意をお読みください。

Roomba® Mini / Roomba® Mini Slim ロボットについて

天面



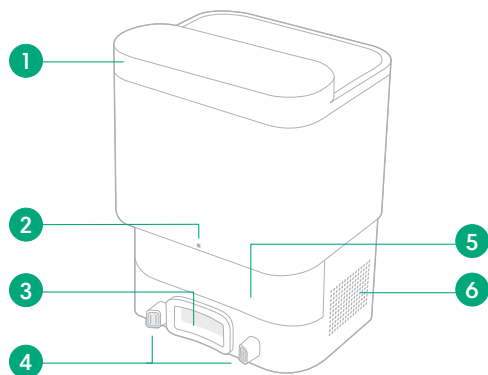
1. LiDAR 検知バンパー
2. ClearView™ LiDAR
3. アクセサリーポート
4. 位置合わせ機構
5. 後部 IR センサーウィンドウ
6. 充電用接続部
7. 電源ボタン
8. Home ボタン
9. バンパー
10. ゴミ排出ポート



11. 上部カバー取り付け部
12. IR ウィンドウ
13. 上部カバー
14. ダスト容器
15. ダスト容器取り外しボタン
16. フィルター

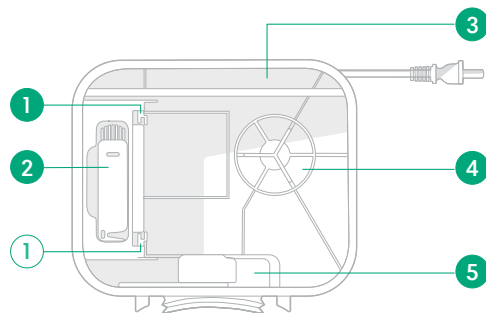
AutoEmpty™ 充電ステーションについて

前面



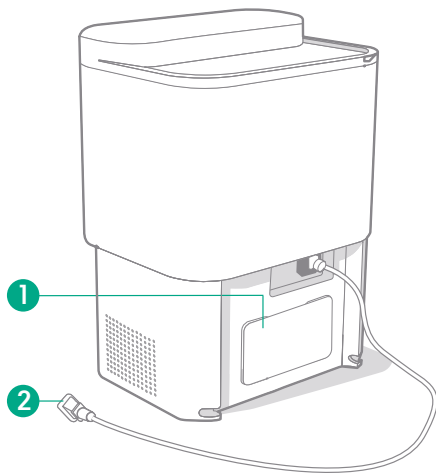
1. 充電ステーションのフタ
2. LED ランプ
3. 充電用接続部
4. ゴミ排出ポート
5. IR ウィンドウ

天面



1. 紙パック位置合わせ機構
2. お手入れツールアクセサリ
3. パッドプレート収納部
4. 充電ステーションフィルター
5. 紙パック収納部

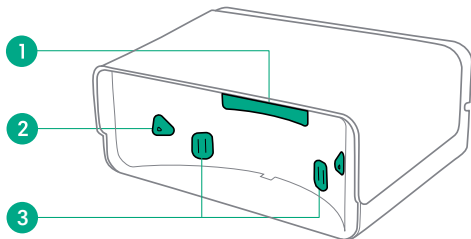
背面



1. 電源コード
2. コード収納部

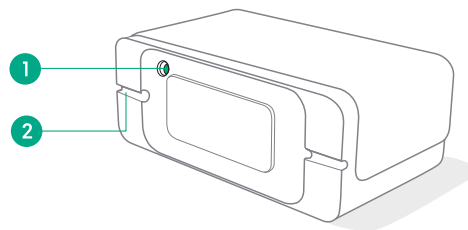
SlimCharge™ 充電スタンドについて

スケジュール清掃用の平置き時の配置 (正面図)



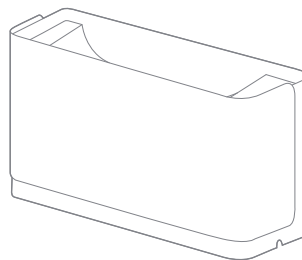
- 3. IR ウィンドウ
- 4. 位置合わせ機構
- 5. 充電用接続部

スケジュール清掃用の平置き時の配置 (背面図)



- 6. 電源コード接続部
- 7. 電源コード

縦置き収納時の配置



充電する

アイコン



電源ボタンと Home ボタン

白色 - フル充電済みかつ、接続済み

白色の明るい点滅 - 充電ステーションに移動中



白色のゆっくりした点滅 - 充電中 (残量低下)、ロボットのバッテリー残量が 20%未満に低下し、充電中または充電に向かっている場合の表示です

赤色の明るい点滅 - エラー/バッテリー残量低下、ロボットにエラーが発生した場合、またはロボットが充電ステーションから外れてバッテリーが 20%未満になった場合の表示です

ロボットの充電

ロボットは、清掃中にバッテリー残量が少なくなると充電ステーションに戻ります。充電が終わると、ロボットは中断したところから清掃を再開します。


スタンバイモード

充電ステーションに置かれている間、ロボットが消費する電力はわずかです。使用しないときは  を 10 秒間長押しして、さらに省電力状態にすることができます。低電力モードを終了するには  を短く押します。

メモ:

低電力モードでは、モバイルアプリから清掃を開始できません。

ロボットの保管

長期間保管する場合は、ロボットを充電ステーションから取り外し、 ボタンとバンパーを同時に 10 秒間長押ししてロボットの電源を切ります。涼しく乾燥した場所に保管してください。

清掃する

ボタン操作



Home ボタン

- ・ 押すと、ロボットが充電ステーションに戻ります
- ・ 押すと清掃を一時停止
- ・ 一時停止中に押すと充電ステーションに戻ります
- ・ 押すとドッキングを停止

電源ボタン

- ・ ボタンを押すと、清掃の開始/一時停止/再開の順に切り替わります
- ・ 3 秒間押し続けると電源が入ります
- ・ 10 秒間押し続けると電源が切れます

清掃パターン

ロボットが部屋中を移動しながら清掃します。まず、部屋の周囲を清掃し、その後、フロアの残りのスペースを無駄なく清掃します。清掃終了時や、充電が必要になると充電ステーションに戻ります。



ヒント:

- ・ 清掃を開始する前に、床の上を片付けてください。
- ・ 床をきれいに保つため、ロボットは定期的にご使用ください。

充電ステーションから離れたまま操作なしに 90 分以上経過すると、ロボットは自動的に清掃を終了します。ロボットが清掃を終了したか一時停止しているのか分からない場合は、Roomba® Home アプリでステータスを確認してください。

スポット清掃

スポット清掃する必要がある特定のエリアの近くにロボットを配置します。🔌を 2 回タップします。スポット清掃により、ロボットの周囲 1m x 1m 四方を直交方向に 2 回清掃します。ス

ポット清掃が完了すると、ロボットは清掃を終了します。🏠を押すと、充電ステーションに戻ります。

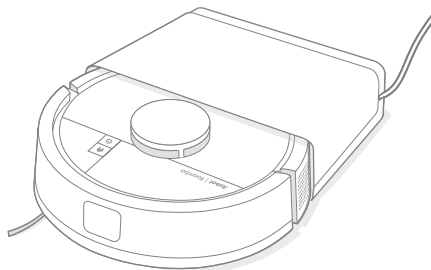
スケジュール清掃 - ルーチン清掃について

Roomba®には、日常的に床の掃除機をかける機能がある。これを設定するには、Roomba® Home App にアクセスしてください。

📖 メモ:

Roomba® Home アプリを使用して清掃方法を設定することを強くお勧めします。モバイルアプリを使用して、特定の部屋の清掃、清掃ルーチンのセットアップ、自動化、スケジュールの作成を行うことができます。

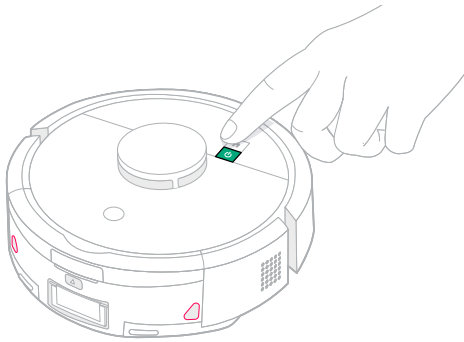
スケジュール清掃 - ルーチン清掃について



Mini Slim は、1 週間を通して自動で掃除機がけをするようにスケジュールできます。SlimCharge™ 充電スタンドを使用している場合は、スケジュールが開始されたときにロボットが充電ステーションから離れるように、スケジュール清掃用の平置き時の配置にする必要があります。新しくルーチンをスケジュールするには、Roomba® Home アプリを開きます。

掃除機がけ

掃除機がけモードを開始する



掃除機がけをするには、パッドプレートを取り付けずにロボットを AutoEmpty™ 充電ステーション、平置き SlimCharge™ 充電スタンド、または床に置きます。🔌を押すか、Roomba® Home アプリを使用して掃除機がけを開始します。

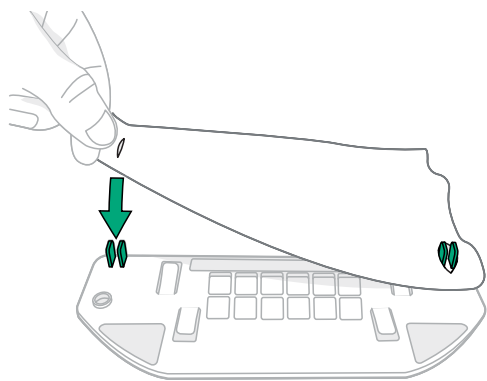
📄 メモ:

SlimCharge™ 充電ステーションを使っている場合は、少なくとも週に 1 回は、ダスト容器を清掃することをお勧めします。お手入れをしない場合、掃除機がけの性能が低下する可能性があります

拭き掃除

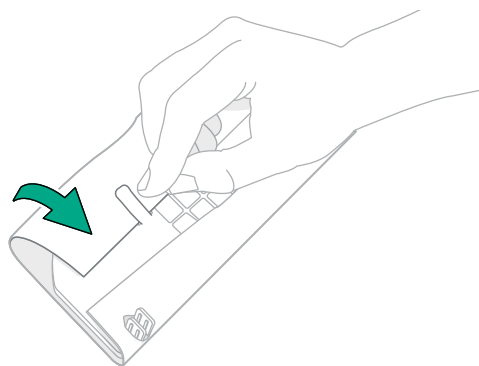
Roomba®床拭きシートを取り付ける

1



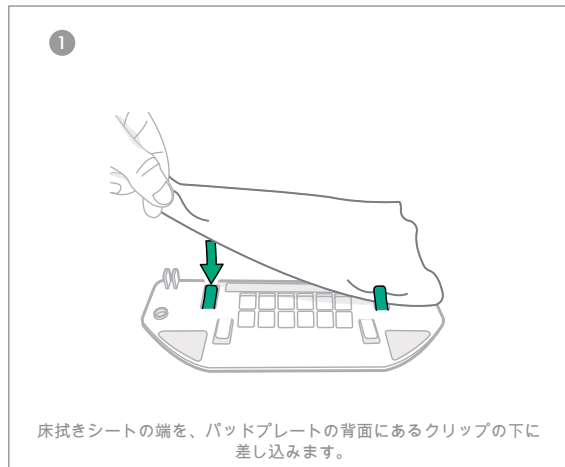
パッドプレートの取り付け用突起部を専用床拭きシートの穴に差し込みます。

2



パッドプレートを覆うように床拭きシートを取り付け、パッドプレートクリップの下に差し込み固定します。

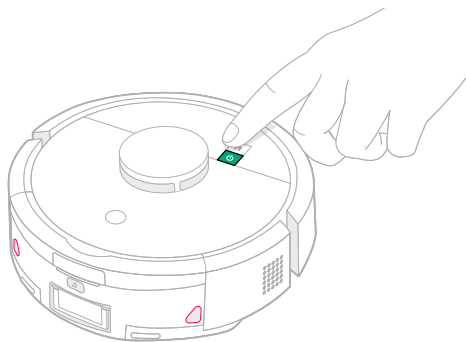
汎用の床拭きシートを取り付ける



床拭きシートとパッドプレートを取り付ける

パッドプレート取り付け用突起部とパッドプレート取り付けポートの位置を合わせ、カチッという音がするまでパッドプレートを押し込みます。

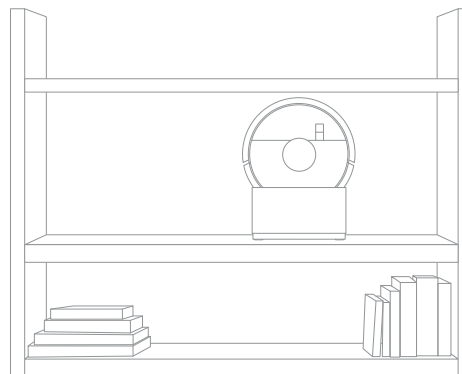
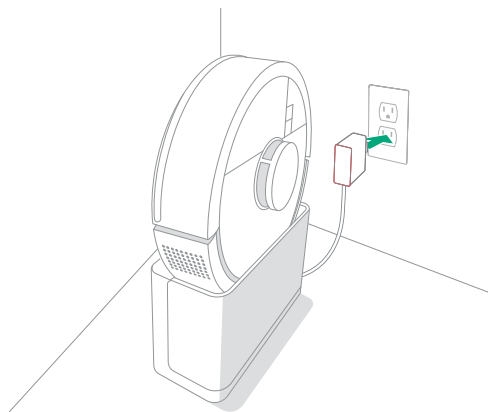
拭き掃除モードを開始する



拭き掃除を行うには、床拭きシート装着済みのパッドプレートを取り付けたロボットを充電ステーションに置き、Roomba® Home アプリを使用するか、を押します。

Roomba®の収納

SlimCharge™ 充電スタンドは、Roomba®を簡単に省スペースで保管できる設計です。



メモ:

Roomba® Mini Slim を縦置きで収納している場合、スケジュール清掃は機能しません。

ロボットのお手入れ

ロボットの性能を最適に保つために、基本のお手入れ手順を定期的に行ってください。適切なお手入れを行わないと、清掃性能とゴミの吸引力に影響があります。ロボットの吸引力が低下したら、ダスト容器を空にして、フィルターやブラシを清掃してください。

使い方の解説動画は、Roomba® Home アプリからご覧いただけます。

部品	お手入れの頻度	○
ダスト容器	必要に応じて洗浄	
フィルター	週に1回清掃（ベットのいるご家庭は週に2回）	3~6か月ごと
エッジクリーニングブラシ	2週間に1回、または必要に応じて清掃	3~6か月ごと
シングルアクションブラシ	週に1回清掃	6~12か月ごと
前輪部	2週間に1回、または必要に応じて清掃	
充電用接続部	2週間に1回、または必要に応じて清掃	
センサー類	月に1回、または必要に応じて清掃	
床拭きシート	床拭きシートは使い捨てです	毎回の清掃後に廃棄
パッドプレート	使用した後は毎回清掃	

部品	お手入れの頻度	○
ブラシカバー	6か月ごとに点検	すり減っているまたは損傷している場合は交換

○使用状況により、交換時期の目安は異なります。部品の損耗が目で見える場合は、交換が必要です。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

エッジクリーニングブラシを清掃する

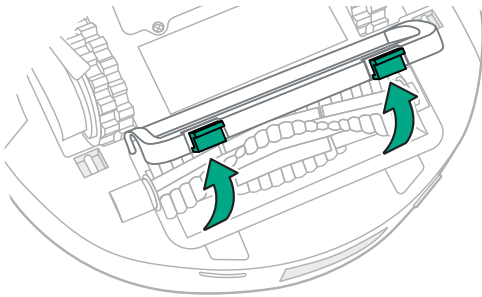
エッジクリーニングブラシを取り外します。髪の毛やゴミを取り除き、エッジクリーニングブラシを元に戻します。

※ 重要:

最適な清掃を行うには、3~6か月ごとにエッジクリーニングブラシを交換することをお勧めします。

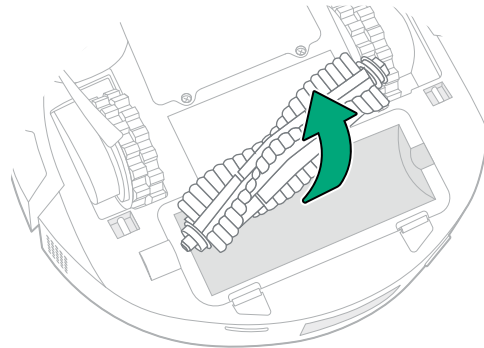
シングルアクションブラシを清掃する

1



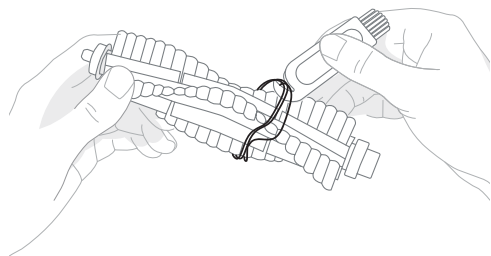
ブラシカバー取り外しレバーをつまみ、レバーを持ち上げて、異物を取り除きます。

2



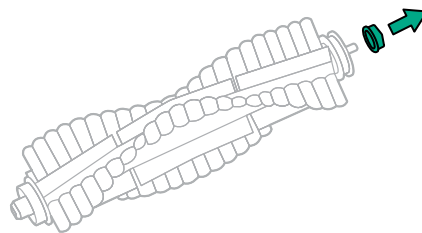
シングルアクションブラシを取り外します。

3



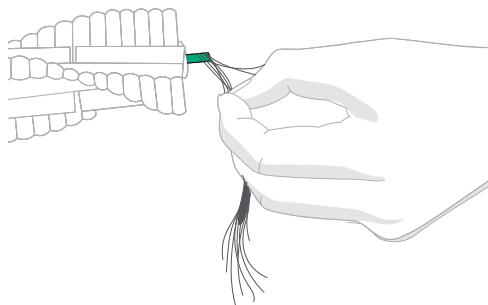
髪の毛やゴミを取り除きます。

4



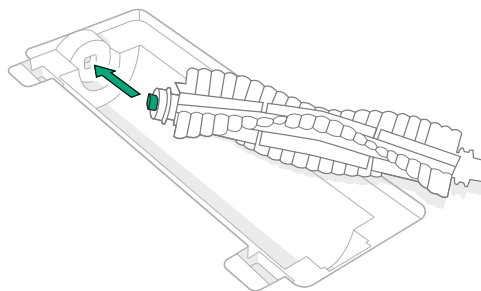
ブラシの端にあるブラシキャップを取り外します。

5



キャップの内側にたまっている髪の毛やゴミを取り除きます。
ブラシキャップを元に戻します。

6



シングルアクションブラシとブラシカバーをロボットに再度取り付けます。

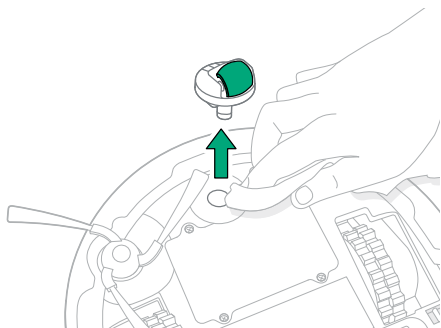
*** 重要:**

最適な清掃性能を維持するために、6~12か月ごとにシングルアクションブラシを交換することをお勧めします。

メモ:

シングルアクションブラシの詳細なお手入れ方法については、<https://www.irobot-jp.com/support/>を参照してください

前輪部を清掃する



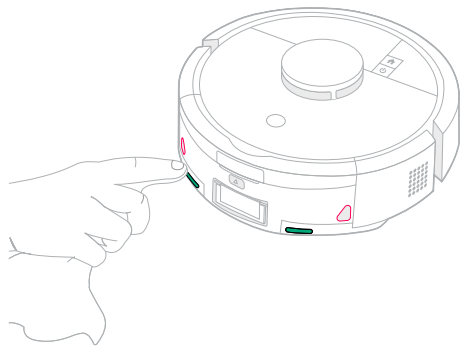
お手入れツールを使用して、前輪から髪の毛やゴミを取り除きます。

⊛ 重要:

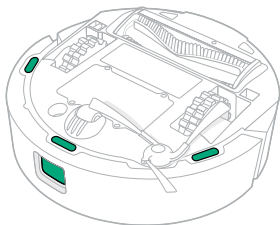
前輪部に髪の毛やゴミが絡まっていると、床を傷つける可能性があります。お手入れしても前輪の動きが悪い場合は、サービスセンターまでお問い合わせください。

充電用接続部とセンサーを清掃する

充電用接続部



センサー類



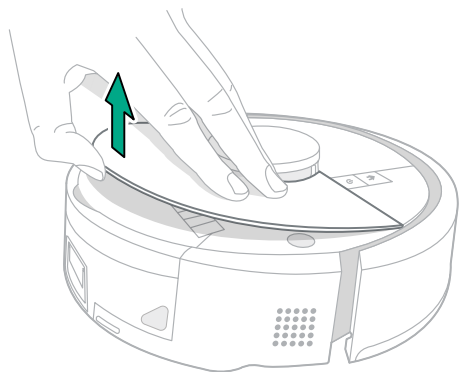
ロボットを充電ステーションから取り外し、充電用接続部とセンサーを清潔な乾いた布で拭きます。または、メラミンフォームを軽く湿らせて拭きます。

* 重要:

センサーに洗剤や水を吹き付けしないでください。

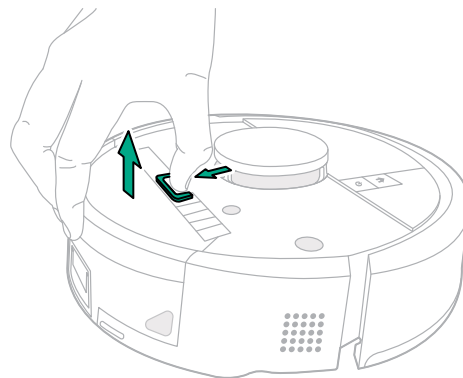
ダスト容器を空にする

1



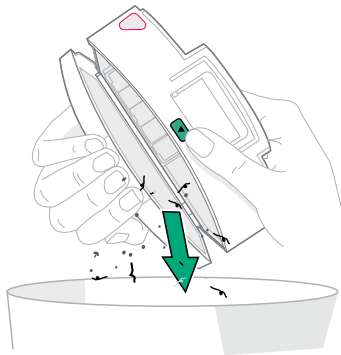
上部カバーを持ち上げる

2



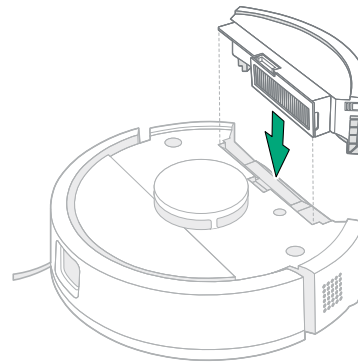
ダスト容器取り外しボタンを押して、ダスト容器を取り外してください。

3



ゴミ箱の上でダスト容器を開きます。空にして、布で清掃します。

4



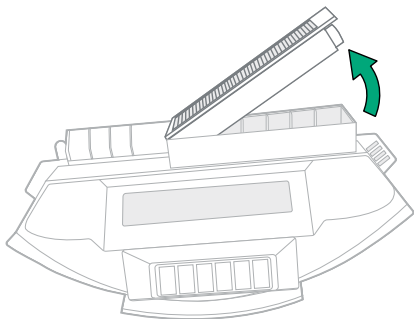
ダスト容器を再度ロボットに取り付けます。

*** 重要:**

少なくとも週に1回は、ダスト容器を清掃することをお勧めします。お手入れをしない場合、掃除機がけや拭き掃除の性能が低下する可能性があります。

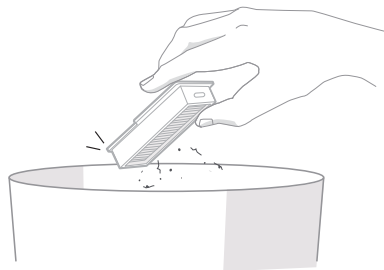
フィルターを清掃する

1



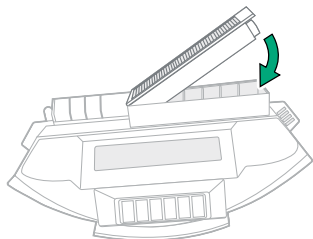
ダスト容器を取り外してからフタを開き、フィルターを取り外します。

2



ゴミ箱の上でフィルターをはたき、ゴミを落とします。また、お手入れツールや清潔な布で清掃します。

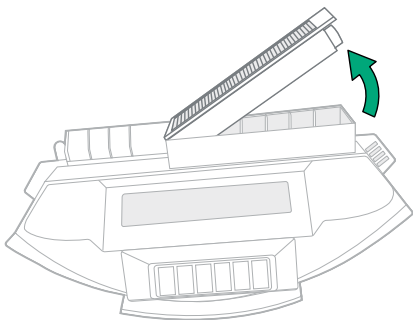
3



フィルターを再度取り付けます

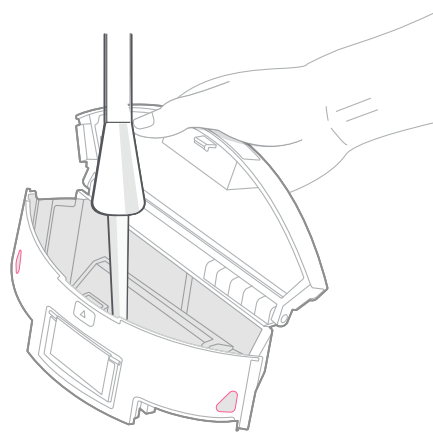
ダスト容器を洗浄する

1



ダスト容器からフィルターを取り外し、ダスト容器のフタを開きます。

2



水またはぬるま湯でダスト容器をすすぎます。

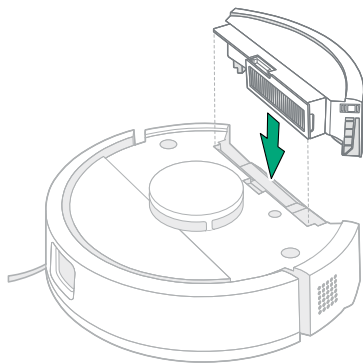
*** 重要:**

少なくとも週に1回は、ダスト容器を空にすることをお勧めします。お手入れをしない場合、掃除機がけや拭き掃除の性能が低下する可能性があります。

※ **重要:**

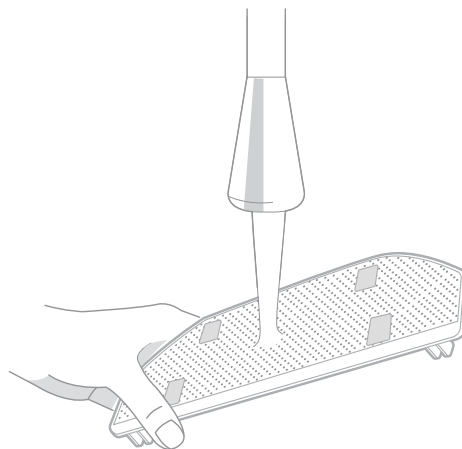
フィルターは洗わないでください。ダスト容器を洗浄する前にフィルターを取り外してください。ダスト容器は食洗機では洗浄できません。

3



ダスト容器が完全に乾いたことを確認してください。フィルターをダスト容器に戻し、ダスト容器をロボットに取り付けます。

パッドプレートを清掃する



冷たい水でパッドプレートをよく手洗いし、自然乾燥させます。

AutoEmpty™ 充電ステーションと SlimCharge™ 充電スタンドのお手入れ

AutoEmpty™ 充電ステーションと SlimCharge™ 充電スタンドを最適な状態で動作させるために、以下のお手入れ手順を実行してください。

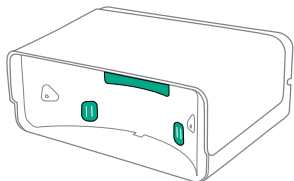
部品	お手入れの頻度	α
充電用接続部	月に1回を目安に清掃	
センサー類	月に1回を目安に清掃	
IR ウィンドウ	月に1回を目安に清掃	

α交換頻度は異なる場合があります。部品の損耗が目で見えてわかる場合は、交換が必要です。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

* 重要:

センサーや充電用接続部に洗剤や水を吹き付けしないでください。

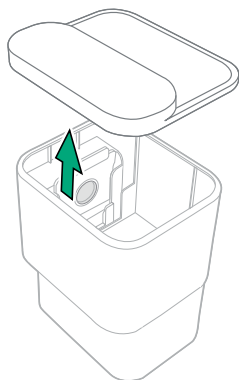
充電用接続部と IR ウィンドウを清掃する



充電ステーションのプラグを抜きます。部品を点検して、異物やゴミが混入していないことを確認します。乾いた清潔な布で拭きます。

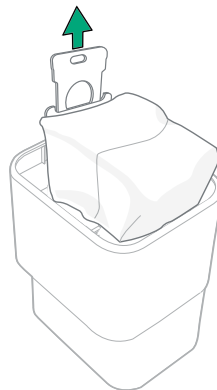
紙パックの交換 (AutoEmpty™ 充電ステーションのみ)

1



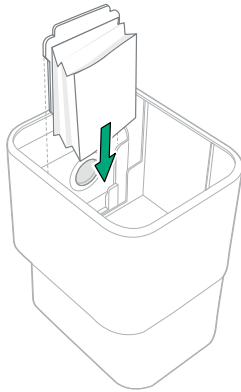
蓋を持ち上げ開きます。

2



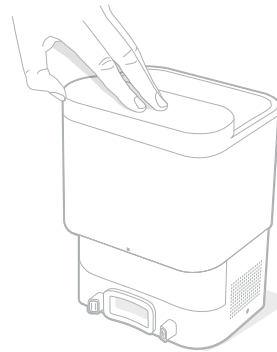
カードを引き上げ、充電ステーションから紙パックを取り出します。これにより、ホコリやゴミが漏れ出さないように、紙パックが密封されます。

3



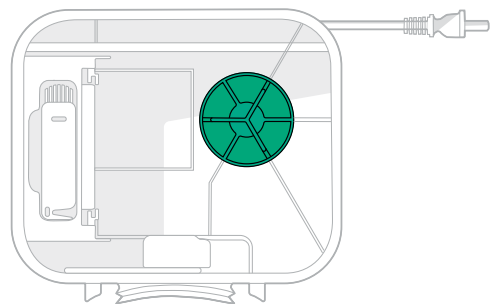
ガイドレールに沿ってカードを挿入して新しい紙パックを取り付けます。

4



充電ステーションの蓋を戻して、完全に閉まっていることを確認します。

充電ステーションフィルターからゴミを取り除く (AutoEmpty™ 充電ステーションのみ)



ブローカバーに糸くずやゴミが絡みついているかを点検し、乾いた清潔な布で拭いてゴミを取り除きます。

困ったときは

ロボット本体のトラブルシューティング

問題が発生した場合は、音声通知またはアラートでロボットがお知らせします。また Roomba® Home アプリでも、問題を解決するための手順が通知されます。

ロボットが清掃を終了したか一時停止しているのかわからない場合は、Roomba® Home アプリでステータスを確認してください。

工場出荷時の状態に初期化

工場出荷時の状態に初期化するには、**▲**を 5 秒間押してから、指を離さず (5 秒以内に) **▲**と**○**を 5 秒間押します。

バッテリーの安全基準と輸送

⚠ 警告:

リチウムイオンバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーを内蔵する製品には、厳しい輸送規制が適用されます。この製品を、修理、旅行、その他の理由で輸送する場合は、以下の手順に従う必要があります。

- 輸送時にはバッテリーの電源をオフにします。
- バッテリーをオフにするには、充電ステーションからロボットを取り外し、**▲**を 10 秒間長押しします。**▲**ボタンを押したままバンパーを 10 秒間押します。その後、すべてのアイコンが消灯します。

- ロボットを梱包して、輸送します。

さらにサポートが必要な場合は、Roomba® Home アプリにアクセスするか、アイロボットサービスセンターにお問い合わせいただくが、<https://www.irobot-jp.com/support/>をご覧ください。

AutoEmpty™ 充電ステーションのトラブルシューティング

何らかの異常や特殊な状況が発生すると、AutoEmpty™ 充電ステーションは正面の LED ランプや Roomba® Home アプリでお知らせします。充電ステーションが期待どおりに動作しない場合は、Roomba® Home アプリでトラブルシューティングの手順を確認します。

LED ランプ	一般的なエラー	解消方法
赤色点灯時	紙バックがいっぱい、または紙バックがありません	紙バックがいっぱい、または取り付けられていない場合は、新しい紙バックを取り付けます。 紙バックがしっかり取り付けられているかを確認します。 問題が解決されない場合は、ロボット裏面の吸引口や AutoEmpty™ 充電ステーションからゴミを取り除きます。

目メモ:

本製品は、過熱による損傷を防ぐための過熱防止機能を備えています。過熱防止機能が作動すると、モーターが停止します。その場合は、電源プラグを引き抜き、30分熱を冷まし、排気経路や排気管から異物を取り除いてから、電源プラグを差し込んでください。

さらにサポートが必要ですか？ iRobot におまかせください。

Roomba® Home アプリをダウンロード、または <https://www.irobot-jp.com/support/> にアクセスして製品サポートを受けるか、お近くのサポートセンターにお問い合わせください。その他サポートが必要な場合は、アイロボットサービスセンター (0570-017-378 (通話料お客様負担)) にお電話ください。

アイロボットサービスセンターの営業時間

10:00 ~ 17:00 (月 ~ 土曜日及び祝祭日)

0570-017-378 (通話料お客様負担)

安全上のご注意

ロボットに付属の安全ガイドを参照するか、<https://www.irobot-jp.com/support/> にアクセスしてください

8 Crosby Drive, Bedford, MA 01730 USA. All rights reserved. iRobot、アイロボット、Roomba、ルンバ、PerfectEdge、AutoEmpty、AutoWash、StayClean、PrecisionVision は、iRobot Corporation の商標または登録商標です。Wi-Fi および Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の登録商標です。Apple と App Store は、米国およびその他の国における Apple Inc.の登録商標です。Google Play は、Google LLC の登録商標です。